



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2719例会 2016. 9. 28

—— 基本的教育と識字率向上月間 ——

天候 曇 (NO. 53-13)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 服部君、細田(吉)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・ビジター (寄居RC) 小宮俊光様
- ・卓話 津本朋子様

【会長報告】

今日、安藤泰雄パスト会長から米山特別寄付4回目を頂きました(拍手)。来週の例会後パスト会長で会議を行います。

1920(大正9)年に東京RC、2年後に大阪、さらに2年後に神戸、名古屋。翌年、京都。27(昭和2)年、横浜とソウルRCが設立。その翌年、大連RC設立。朝鮮半島、満州国は当時、日本の統治下でした。28年、これらでRIに申請して「第70地区」として(渋々)承認されています。29年、世界恐慌の時、奉天RC設立、第1回地区大会が京都で開催。初代ガバナーは米山氏。当時、シェルドンの「He Profits Most Who Serves Best」は「最も稼げる」「最も利益が出る」と訳され、日本の風土にそぐわない、「撤回をRIに申し出よう」との過激な議論も出たそうです。撤回は保留になりました。翌年、RI創立25周年で大きな大会がシカゴで開催、日本を代表して徳川家達氏(維新が無ければ16代将軍: 貴族院議長)が東京RCから参加。流暢な英語で演説(「民族の勃興」)して大拍手を貰う…この辺までが戦前のRCの良かった時代。翌31年、柳条湖事件、満州事変が始まり、きな臭い国柄になってくる訳です。

【幹事報告】

・10月ロータリーレート 1ドル=102円
10/5 第5回理事会開催。上程議題は私まで。11/5・6 熊谷文化創造館での地区大会は飯能まつりと重なっております。出欠の提出を至急お願いします。

◎例会変更のお知らせ

◇人間南RC

・10/11(火) 合同例会(13木)に振替

丸広7Fさくら草ホール 点鐘18:30

・10/18・25(火) 入間万燈まつり参加に振替

・11/8(火) 地区大会に振替

・11/15(火) 12土「家族でBBQ」に振替

・11/22(火) 例会取止(定款6-1-C)

【委員会報告】なし

◎飯能商工会議所

大附君

10/7 大河原工業団地工業会の協力を頂き会員交流会を開催します。キュービータマゴ(株)、協和電機化学(株)の工場見学後、ヘリテージで企業との交流会、18時より。奮ってご出席頂ければと思います。

【出席報告】無断欠席2 半田出席向上委員

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
55名	6名	47名	85.45%	89.09%

【M U】

9/24 (地区) 和泉君、土屋(良)君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・久しぶりに伺いました。寄居RCの小宮です。よろしくお願ひします。(寄居)小宮俊光様
・津本先生、本日はようこそお出で下さいました。よろしくお願ひします。森君
・早退 吉島君、半田君、大野(康)君
本日計5,000円、累計額210,002円。
◎5日例会当番は石井、和泉会員です。

【卓 話】

講師紹介

森プログラム委員長

01年、経済系出版社「ダイヤモンド社」入社。『週刊ダイヤモンド』で総合商社業界を皮切りに自動車、流通、金融、運輸、不動産、ゼネコン等を担当。14年から「ダイヤモンド・オンライン」編集部にも所属、広く経済情勢をリポートする記事の執筆、編集等をされています。トーマンと豊田通商、日商岩井とニチメンの合併、ダイエーの整理、三菱自動車の危機、JAL倒産等、経済情勢がアップダウンする中で企業の危機や破綻を多く取材して来られました。

情報氾濫時代に、 どうやって情報を読み解くか？

ダイヤモンド・オンライン
記者 編集者 津本朋子様

インターネットが出て来てから非常に沢山のマスメディアが出来てしまって、正直よく分からないという感じなのではないでしょうか。ネットメディアの現状と、「大手メディアでも信用出来ない」と言われるような誤報が何故どのような構造から起きるのかも含めて業界の現状についてお話させていただきます。

有料媒体は部数が激減。ネットではタダで記事が読め、TV動画も見られる。一般の人が触れる情報量は格段に増え、2000年代に入りこの傾向は顕著になりました。戦前戦中の情報統制の恐ろしさは分かっているけども、情報が氾濫する事が良いのかと言うと、おそらくそうでもないのではという実感をお持ちの方も沢山居られるのではないかと。「何を信じていいか分からない」「ウソかホントか分からない」。私がその事を実感したのは放射能汚染の問題。「東京も危ない」「これ位は平気だ」と、パニックになった人も沢山居たと思う。情報が氾濫する事が必ずしも生活を豊かにする事ではないというのが今の私の実感です。

3種にメディアを整理すると①大手メディア:社内記者が取材。その能力によって記事の質が全然違う。「〇〇社だから優秀だ」という事はない。②ネットメディア:大手メディアのネット版や、それらを集めて提供するサイト、新しく創られたメディア「THE HUFFINGTON POST」、有名人のブログ等をまとめた「アゴラ」「BLOGOS」等、ネット専門の「BuzzFeed」等。これらの良い所は沢山の人が情報発信する機会を増やした事。蓮舫氏の国籍問題はネットメディア界隈で騒がれたのが発端。ただ、このジャンルは玉石混濁で、他の記事をパクったりやらせが横行している印象がある。私の書いた記事がほぼコピーされた記事をいくつも拝見した。最大の問題は制作コストが低い事。③(ツイッター、フェイスブック等)ソーシャルメディア:内容は主観的で間違いは普通にある。誹謗中傷系の事をそこそこ書いても裁判にはならない。匿名性が低く会社規模が大きいと裁判リスクが高くなるから真面目に仕事をする。匿名性が高ければ高い程、リスクが低いので信頼度は相対的に低くなる傾向がある。

ネットに触れる時、注意したい点。1つは「検索キーワード」。「放射能 怖い」と入れると怖い情報しか出て来ない。「放射能 大丈夫」だと大丈夫そうな情報が出て来る。これが意外に情報収集の盲点。池上彰氏もおっしゃっていたが検索キーワードに縛られるのがネットの特徴。偏ったキーワードで調べると偏った情報しか



出て来ない。反証、反論となるキーワードも入れて調べる事を心掛ける事が大事。記事の「日付」にも注意。山中教授の「小保方さんの発見は素晴らしい」という、まだボロが出ていない頃のインタビュー記事が今日の記事のようにシェアされたりもした。匿名性の高いサイトでは

話半分以下で見る覚悟で見ないとどうしようもない情報を掴む事になる。また、SNSの友だち繋がりや趣味嗜好の似た人が集まり易く、似たような意見しか集まらない。限られたコミュニティの中で交流しているだけという事が起きるメディアでもある、と意識すると違った視点でものを見られるのではないかと。

大手でも間違った記事が出るのは何故か。①情報が制限されている場合:拡散した放射能を示した地図(SPEEDI)は事故後1、2日で霞ヶ関の官僚の局長(か部長)以上の人にはメールで回っていたらしい。それを広く国民に知らせる事は無く、情報が遮断されていた。こういう事が起きる時には余程取材力が高い記者でないとなかなかリーチ出来ない。基本的に記者は伝聞稼業。知り得る立場の人に取材する事をしていなければならない。良いニュースソースを持っているか、信頼関係を築いて情報を貰えるか、ウラをとる(本当かどうか精査する)事が出来るかが腕の見せ所。それが出来る記者ばかりではない。情報が制限されている時にマスコミの力量が一番問われる。②専門家でも意見が分かれる場合:2011年秋から翌1月頃、東大医学部の児玉龍彦氏(『内部被曝の真実』)と中川恵一氏(『放射線医が語る被ばくと発がんの真実』)が全然違う事を言っていた。東大医学部の別の教授に聞くと「安全だと言う事ではないが、甲状腺がん以外にエビデンスが無いという事は『分からない』という事だ。だからいろんな意見が出る」との事。専門家の意見が割れてしまうとマスコミの報道も右に行ったり左に行ったりしてしまうのはある程度やむを得ない。③行き過ぎた報道合戦:特ダネを取って来ると記者は褒められる。他社が報道しているのに自分の所だけ落としてしまうのが「特オチ」。記者はこれが怖くてウラ取りが甘いまま出してしまふ。いきなり書いてしまう事を業界用語で「飛び降りる」と言う。最悪は④視聴率・部数・ページビューのため:読んで欲しいからワザとやらせをする。タイトルを過激に付ける(「釣り」)。ある時期、「三菱の自動車が燃えた」という報道が多くなった。日本で一番車が燃えているのはトヨタ車。登録車シェアは当時も45%位。けれども「トヨタが燃えた」とは報道されない。壮大な騙し。恐ろしい話です。リコール隠しは悪いが、そこだけ焦点を当てて、あとは無い事になってしまう。

どういふふうで情報を見ていったらいいか。1つ言えるのは、あえて反証を調べる事。人間の習性として白黒ははっきり付けたい。提供する側も読んで欲しいのではありません。比較検討を心掛けるだけで、騙されたり混乱させられたりする事がかなり減る。ネットメディアの性質もよく理解し、日付やどんなメディアが書いているかをチェックして判断する習慣を付けるだけでも、山ほど溢れている情報の中から良いものを選べる可能性が高くなっていくのではないかと。思います。